

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	都市建設部 まちづくり・交通課	担当課長名	脇尾 真次
(※)第2期実施計画の事業名	バス利用促進対策事業	財務会計上の事業名	バス利用促進対策事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	3031 2	財務会計上の短縮番号	4745
総合計画の体系	章	第3章人、環境にやさしい安全・安心なまち	
	節	第3節安心して快適に移動できるまちづくり	
	項目	項目1交通体系の整備	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	バス利用による高齢者・障がい者の社会参加の促進及び、環境負荷の低減を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	バス事業者(阪急バス)
事業の手段・方法 (どのように)	市内運行バス路線について、低公害ノンステップバスの導入に対し補助。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市ノンステップバス導入促進補助金交付要綱

2 事業費等

区分		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		272		325		293		500		90.2%
主な内訳	補助金	272		325		293		500		90.2%
										-
人件費(人・千円)		0.20	1,480	0.11	836	0.06	468	0.12	936	54.5%
内訳	正職員	0.20	1,480	0.11	836	0.06	468	0.12	936	54.5%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		1,752		1,161		761		1,436		65.5%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,752		1,161		761		1,436		65.5%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	補助事業であり、アウトソーシングの対象となる業務がないため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	28年度	29年度	30年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	補助車両	台	1	1	1	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	市内ノンステップバス率	%	71	71	73	75	75
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				市内ノンステップバス率を向上させるため。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	補助の実施により市内ノンステップバス率が向上し、事業目的を達成することが可能となる。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 25 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	国の地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱の制定に伴い、新たに要綱を制定。
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	バリアフリー化を推進し、公共交通の利用促進を図るため、引き続き補助を行う。
現在抱える課題と対策	課題 特になし 対策
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	既存ノンステップバス車両との入れ替えや継続した補助を行いノンステップバス率の維持・向上が必要。

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	都市建設部 まちづくり・交通課		担当課長名	脇尾 真次	
(※)第2期実施計画の事業名	市営駐車場管理事業		財務会計上の事業名	市営駐車場管理事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	3031	3	財務会計上の短縮番号	5325	
総合計画の体系	章	第3章人、環境にやさしい安全・安心なまち			
	節	第3節安心して快適に移動できるまちづくり			
	項目	項目1交通体系の整備			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計	<input type="checkbox"/> 特別会計 ()	<input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	違法駐車を防止し、道路交通の円滑化に資する。		
事業の対象 (誰を、何を)	阪急池田駅の利用者、及び池田駅周辺の商業施設利用者等		
事業の手段・方法 (どのように)	市営駐車場での車両の一時預かり・定期利用(月極め)・夜間利用		
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 60 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)		
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度		
※根拠法とその条項	池田市立駐車場条例		

2 事業費等

区分		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		20,975		21,796		22,089		23,451		101.3%
主な内訳	管理委託料	11,475		12,457		11,300		12,000		90.7%
	共益費	7,648		7,648		7,648		7,648		100.0%
	光熱水費	1,036		1,042		1,048		1,250		100.6%
人件費(人・千円)		0.18	1,332	0.22	1,672	0.07	546	0.12	814	31.8%
内訳	正職員	0.18	1,332	0.22	1,672	0.07	546	0.10	780	31.8%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0	0.02	34	-
支出合計 A		22,307		23,468		22,635		24,265		96.5%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他(駐車場使用料)	13,889		14,219		15,168		16,400		106.7%
	うち受益者負担 B	13,889		14,219		15,168		16,400		106.7%
	一般財源 C	8,418		9,249		7,467		7,865		80.7%
一般財源比率 C÷A		37.7%		39.4%		33.0%		32.4%		83.7%
受益者負担率 B÷A		62.3%		60.6%		67.0%		67.6%		110.6%
受益者負担の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 1 実施済(平成 30 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容		料金体系の改正。								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済	<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済	<input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()		
上記の内容	駐車料金の徴収、車両の出入統制、施設維持管理。		
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能		
可能な場合:導入可能な業務	小規模修繕の発注		
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()		
上記の内容	事務の簡略化は可能だが、規模等から委託の費用対効果は薄いと考える。		
不可能の場合:選択の理由			

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	28年度	29年度	30年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用台数	台	29303	30143	31247	30500	32200
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	収支比率	%	66.2	65.2	68.6	67.0	69.9
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	違法駐車啓発台数	台	127	155	166	150	150
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				駐車場使用料の見直しを行うことで、収支比率の改善が見られた。				
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	収支比率の更なる改善が必要。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)		<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 30 年度	<input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		使用料体系の見直し。	
令和元年度の取組(平成30年度比)		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容		指定管理者制度の導入等、最適な運営体制の検討。	
現在抱える課題と対策	課 題	収支比率の改善。	
	対 策	最適な運営体制の導入。	
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針			
取組方針		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由		周辺店舗・施設利用者の駐車需要に応える必要がある一方で、収支比率の改善が必要であることから、最適な運営体制の導入検討に努める。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	都市建設部 まちづくり・交通課		担当課長名	脇尾 真次	
(※)第2期実施計画の事業名	違法駐車等防止事業		財務会計上の事業名	-	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	3031	4	財務会計上の短縮番号	-	
総合計画の体系	章	第3章人、環境にやさしい安全・安心なまち			
	節	第3節安心して快適に移動できるまちづくり			
	項目	項目1交通体系の整備			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	交通事故の誘発を防止し、交通の円滑化を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	池田・石橋駅周辺の違法駐車車両及び迷惑駐車車両
事業の手段・方法 (どのように)	駐車場の案内、広報車やピラ貼付による誘導及び指導啓発、警察署への取締り要請。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市違法駐車等の防止に関する条例

2 事業費等

区分		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)										-
主な内訳										-
										-
人件費(人・千円)		0.05	256	0.09	566	0.20	584	0.08	502	222.2%
内訳	正職員	0.03	222	0.07	532	0.04	312	0.06	468	57.1%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.02	34	0.02	34	0.16	272	0.02	34	800.0%
支出合計 A		256		566		584		502		103.2%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	256		566		584		502		103.2%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	迷惑駐車防止啓発活動の委託(委託料は放置自転車対策事業で計上)によりコスト削減が図られた。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	違法駐車重点区域での防止啓発活動。
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	事務の簡略化は可能だが、規模等の問題から委託の費用対効果は薄いと考える。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (実績)	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	池田駅周辺瞬間路上駐車	台	5.3	4.4
☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	石橋駅周辺瞬間路上駐車	台	1.1	0.7	0.3	2.8	0.5	
<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果		違法駐車啓発台数	台	127	155	166	150	150
<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		石橋駅周辺での瞬間駐車台数が減少しているため。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	違法駐車対策として市が行えるのは啓発活動にとどまるため。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	継続的な指導啓発活動が必要であるため、現状の事業を維持する。	
現在抱える課題と対策	課題	池田駅周辺利用者の送迎等の短時間駐車への対応。
	対策	警察への巡回強化を要請。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	違法駐車取締り権限を持つ警察との連携を強化し、市としては啓発活動を継続する。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	都市建設部 まちづくり・交通課		担当課長名	脇尾 真次	
(※)第2期実施計画の事業名	池田・石橋駅周辺放置自転車等対策事業		財務会計上の事業名	放置自転車等対策事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	3031	5	財務会計上の短縮番号	4780	
総合計画の体系	章	第3章人、環境にやさしい安全・安心なまち			
	節	第3節安心して快適に移動できるまちづくり			
	項目	項目1交通体系の整備			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	交通事故誘発防止、交通の円滑化を図り歩行者空間を保持する。
事業の対象 (誰を、何を)	池田・石橋駅周辺の自転車等(自転車・原動機付自転車)利用者
事業の手段・方法 (どのように)	放置防止指導啓発、放置自転車の移動保管及び返還。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律、池田市自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車秩序の確立に関する条例

2 事業費等

区 分		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		29,809		31,482		32,253		35,849		102.4%
主な内訳	委託料	23,769		25,478		25,782		29,080		101.2%
	委託料	4,141		4,596		4,812		5,045		104.7%
	委託料	699		698		774		818		110.9%
人件費(人・千円)		1.32	4,068	1.36	4,141	0.40	1,251	0.53	1,694	29.4%
内訳	正職員	0.32	2,368	0.31	2,356	0.09	702	0.13	1,014	29.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0	0.01	39		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	1.00	1,700	1.05	1,785	0.30	510	0.40	680	28.6%
支出合計 A		33,877		35,623		33,504		37,543		94.1%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	33,877		35,623		33,504		37,543		94.1%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	放置防止啓発活動、移動保管及び返還業務を委託することによりコスト削減が図られた。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	28年度	29年度	30年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	移動保管自転車	台	2169	2011	1855	2200	1760
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	瞬間路上放置台数	台	230	138	108	200	98
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				巡回指導の強化により、移動保管台数及び一時的路上放置台数が減少した。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			継続的な放置防止啓発活動及び移動保管により、放置自転車台数の削減に取り組んでいるため。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 29 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	第1、第3土曜日の午前中に保管場所を開けることとした。(移動自転車等の返還可能日とした。)	
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	継続的な指導啓発活動が必要であるため、現状の事業を維持する。	
現在抱える課題と対策	課 題	店舗等施設利用者の一時的な自転車放置
	対 策	指導員による周知の強化とともに、地元商店会へも協力を要請する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	放置自転車に対しては夜間及び休日移動保管や整理を行っており、今後も啓発活動とあわせて移動保管を行う。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	都市建設部 まちづくり・交通課	担当課長名	脇尾 真次
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	地域公共交通改善事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	5485
総合計画の体系	章	第3章人、環境にやさしい安全・安心なまち	
	節	第3節安心して快適に移動できるまちづくり	
	項目	項目1交通体系の整備	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	交通ネットワークの充実。
事業の対象 (誰を、何を)	池田市の交通体系のあり方検討。
事業の手段・方法 (どのように)	池田市地域公共交通会議に諮り実施。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 30 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		0		0		5,514		2,500		-
主な 内訳	委託料					4,808		2,500		-
	備品購入費					318				-
	役務費					149				-
人件費(人・千円)		0.00	0	0.00	0	0.24	1,872	0.12	936	-
内 訳	正職員	0		0		0.24		1,872		936
	再任用短時間勤務職員	0		0		0		0		-
	任期付職員(フルタイム)	0		0		0		0		-
	任期付職員(短時間勤務)	0		0		0		0		-
	非常勤職員	0		0		0		0		-
臨時の任用職員		0		0		0		0		-
支出合計 A		0		0		7,386		3,436		-
財 源	国・府支出金					3,196				-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
一般財源 C		0		0		4,190		3,436		-
一般財源比率 C÷A						56.7%		100.0%		-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	業務委託を行うことで会議運営等の事務簡略化が図られた。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	事業の性質から難しいため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施 計画 目標	区 分	内 容	単 位	28 年度	29 年度	30 年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	池田市地域公共交通会議	回			4	4	3
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				会議は開催し有識者、交通事業者を含めて議論されているため。				
有 効 性 ・ 効 率 性 評 価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		交通会議に諮り、市全域の交通体系を有識者、交通事業者と協議しながら進めているが、事業の性質から効率性を図るのは困難なため。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)		<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容		引き続き議論しながら進める必要があるため。
現在抱える課題と対策	課 題	
	対 策	
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由		引き続き交通事業者、学識経験者等と議論をしながら、公共交通のあり方を検討する必要があるため。

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	都市建設部 まちづくり・交通課		担当課長名	脇尾 真次	
(※)第2期実施計画の事業名	交通安全協会補助事業		財務会計上の事業名	交通安全協会補助事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	3033	1	財務会計上の短縮番号	4748	
総合計画の体系	章	第3章人、環境にやさしい安全・安心なまち			
	節	第3節安心して快適に移動できるまちづくり			
	項目	項目3交通安全の推進			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	交通事故の抑制、交通安全意識の高揚を図り、市内全域の交通安全事業を推進する。
事業の対象 (誰を、何を)	池田交通安全協会
事業の手段・方法 (どのように)	交通安全対策事業への補助
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	交通安全対策基本法第4条、池田市交通安全推進団体補助金交付要綱

2 事業費等

区 分		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		100		100		100		100		100.0%
主な内訳	補助金	100		100		100		100		100.0%
										-
人件費(人・千円)		0.06	444	0.11	836	0.09	702	0.01	78	81.8%
内訳	正職員	0.06	444	0.11	836	0.09	702	0.01	78	81.8%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		544		936		802		178		85.7%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	544		936		802		178		85.7%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	補助事業であり、アウトソーシングの対象となる業務がないため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	28年度	29年度	30年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)	
				(実績)	(実績)	(実績)			
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	交通安全教室	回	102	101	93	100	100	
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	交通事故発生	件	452	334	247	500	400	
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	交通事故死者	人	1	0	2	0	0	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				補助金交付により、事故件数と死者数が減少しているかどうかという因果関係が明確でないため。					
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)				交通安全教室や街頭啓発活動の実施により、市全体の交通安全啓発に寄与している。しかし、補助金という性質上、効率性を判断するのは困難である。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 30 平成 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	補助要綱の一部改正を行う。
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	痛ましい交通事故など近年の社会情勢を鑑み、引き続き市内全体の交通安全啓発を推進する必要があるため。
現在抱える課題とその対策	課 題 特になし 対 策
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	交通安全啓発活動を実施する必要があるが、事業による効果検証が困難。他市の状況等を調査し取組について検討していく。

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	都市建設部 まちづくり・交通課		担当課長名	脇尾 真次	
(※)第2期実施計画の事業名	交通安全啓発事業		財務会計上の事業名	交通安全啓発事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	3033	2	財務会計上の短縮番号	4747	
総合計画の体系	章	第3章人、環境にやさしい安全・安心なまち			
	節	第3節安心して快適に移動できるまちづくり			
	項目	項目3交通安全の推進			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	交通安全意識の高揚を図り、交通事故件数を減少させる。
事業の対象 (誰を、何を)	市民(保育園児・幼稚園児・小学校児童・高齢者・運転免許証所持者等)
事業の手段・方法 (どのように)	全国交通安全運動、運転者講習会や街頭での啓発キャンペーン、交通安全教室の実施。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	交通安全対策基本法第4条、池田市交通安全教育指導員制度実施要領

2 事業費等

区分		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		5,323		5,303		5,498		6,197		103.7%
主な 内訳	安全教育委託料	3,402		3,402		3,402		3,402		100.0%
	消耗品費	1,530		1,577		1,739		1,872		110.3%
人件費(人・千円)		1.17	4,725	1.31	2,876	0.39	1,761	0.45	1,375	29.8%
内 訳	正職員	0.20	1,480	0.11	836	0.18	1,404	0.10	780	163.6%
	再任用短時間勤務職員	0.84	3,024		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.13	221	1.20	2,040	0.21	357	0.35	595	17.5%
支出合計 A		10,048		8,179		7,259		7,572		88.8%
財 源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他(基本繰入金)	1,157		1,318		1,544		1,481		117.1%
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	8,891		6,861		5,715		6,091		83.3%
一般財源比率 C÷A		88.5%		83.9%		78.7%		80.4%		93.9%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	市、警察及び交通安全協会の連携により、安定したレベルの交通安全教育が提供できた。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	交通安全教室等市内の交通安全啓発に関する業務。
見込まれる効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	委託及び補助金を支払いそのうえで市の職員も参加している自治体は北摂7市の自治体にはない。現状のレベルを維持しつつも、他市の状況等を調査し、アウトソーシングを検討していく。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	28年度	29年度	30年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)	
				(実績)	(実績)	(実績)			
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	交通安全教室	回	86	102	93	100	100	
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	交通事故発生	件	424	452	247	500	400	
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	交通事故死者	人	5	1	2	0	0	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				死者数が増加しているため。					
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な内容となったか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか			<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			交通事故件数が減少しているため、事業により一定の成果を得られている。事業の性質上、効率性を評価するのは困難である。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	交通事故件数の減少、死者数0人を目指し引き続き交通安全啓発を推進する必要があるため。	
現在抱える課題と対策	課 題	交通安全教室等人手がいる業務の人員不足。
	対 策	委託先や委託内容の見直し。他市の状況も調査した上で市、警察、安全協会の三者で検討。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	市、警察、安全協会の連携は不可欠であるが事業による効果検証は困難。	